

第2回逗子の未来協議会 ワークシートまとめ

No.	Q1 (ゲーム前) 合意形成をする上で大切だと思うこと	Q4 (ゲーム後) 「合意」とはということか
1	逗子市自治基本条例ということ念頭に置き、大局的な見地に立ってまとめる。	まず、飛行機が不時着した。条件を管制塔に連絡出来ていたか、出来ていなかったかこの問題では不明。 従って、正しい出発点についてまず合意する必要がある。あとは個人の想像に従ってケースバイケースに考えればよく、合意形成はこの例題では不適當である。
2	A)何について合意を形成するのか、をはっきりさせる。目的・戦略・手段のそれぞれのレベルをわかまえる。 B)結論を急がず、お互いの意見をじっくり聴きながら考える。 C)対立が解消しない場合には、客観性ある第三者の判定をいれる。	まずは、自分の考えをもつ、つくることに時間を使う。そしてはじめて他人の意見を聞く素地が出来る。その上で、他の意見を評価し、受け入れ、止揚できれば最も良いパターンとなり、より良い結論が導き出されるのだと思う。
3	相互理解 人の話(意見)を良く聞く	司会的な立場だったので流れを重視した。 対立意見に対し、妥協案を提示する不満点を極力少なくする。
4	人の話を良く聞いてイメージし、それが人の言いたかったことと一致しているかどうかを確認する。できれば人の言ったことを自分の言葉で置き換えてみる。海馬を使う。	人と人
5	参加した人々の 意見を中心に 他人の意見の尊重を データの把握を十分に データ:何時どこで、誰がどうした	このゲームのデータは不十分。 合意のためには基本的に参加者の共同認識が必要。 責任の所在を明らかにせよ。
6	1.本音と建前の使い分けを極力避ける。 2.その上で、相手の主張を徹底的に聞く。 3.全ての点で個々が全て合意できないことを認知する。⇒多数決の尊重	想像力の乏しいと思える人、都合のよいことだけで物事を判断する人たちに如何に理解してもらえるか一至難のワザと改めて感じる。
7	・心配り ・思いやり。他人の話をけなさない。他人の話に徹底的に耳を傾ける。自己主張ばかりしない。自己を捨てる。全体調和を考える(個々の)。個々の自戒・自重こそ最重要。	(一人一人が全体調和を考えながら話す) 十分な時間を取って、他人の話を徹底的に聞いた上で、自己主張だけをせず、他人の話で納得し良いと思われる意見を入れながら、 <u>ルール形成をして(他人に対する心配り、思いやりを持ちながら)個人個人が広い視野を持ちながら全体の調和を考えて良い方向を見出す。(この際、一番重要なことは自己主張にこだわらず、最も重要なことは、難しいことは自戒・自重しながら進めることだと思)</u> 方向性・着地点を見つけることが必要。
8	年齢に関係なく、いろいろなことに対応できればと思います。	意見)利己主義に走らない。ゲームでは全員が助けられればと思う。 決意)基本条例作成。2018年に仕上げ。 共通項を見つける。方向性、意見を出し合う。
9	①相手の意見・考え方を尊重する。 ②各分野で専門的知識のある方の考え・意見を聞き、話し合う。 ③無理に合意形成をする必要がないことも多い。	①多くの意見を取り入れて、最終的には多数決で合意をはかる。 ②「合意」は必ずしも正解でない場合がある。少数者の意見を十分配慮する。 ③多数決はしばしば誤りを犯すことがあるので十分注意する必要がある。

No.	Q1 (ゲーム前) 合意形成をする上で大切だと思うこと	Q4 (ゲーム後) 「合意」とはどういうことか
10	共通認識	妥協
11	このワークショップを行う目的・根拠を明示する。 なぜ、今、自治基本条例が必要なのか？	集団の中での合意とは個人各々の納得と共感が大切であると思う。
12	過半数以上の賛成があればそれに従う。	納得できるまで話し合うことと説得すること。
13	特になし	少数意見にも最も優れた意見があるように思える。
14	参加者がフラットな場で意見を言う。 (いま問題とされることを整理(類別に)する。 各類別にその問題となる原点を見つける(あげる))	課題を明確にできれば、その件についてどう解決するのか方向性を考えてみる。 方向性に沿って各々の意見を出し、賛同されるようになると合意はされていくはずである。
15	テーマが広がりすぎないように問題点をしぼること。	いろいろな意見がある中で同一の同意点を見出すことは難しいことだと思いました。 全面的な合意を得られなくても、同じ方向に向かっての一致点が見出せればそれでよしとしなければならないのではないのでしょうか。
16	賛成or反対という解答ではなく、様々な意見を受け入れ、皆さんが納得する答えを導き出すこと。	Q1同様、全員が納得する答えを導き出すこと。 しかし、実際は各々思う・考える観点が違うので合意を得ることは難しいとも思った。 発言力が大きい人にパワーが偏るのは分かるが、そうではない人の意見もまとめれば大きなパワーになるのでそのバランスをどのように取るかが難しい。
17	思いやりのある暖かい話し合いが出来るように、他の人の広い意見を聞く。 違った意見があっても理解するよう努力する。	いろいろな意見を聞いて、なるほど、自分の思いつかない考えがあるのだと気づき、納得する。
18	自分の意見をしっかり持つことは大切だが、人の意見・考え方もよく聞き、話し合い、その上で自分の意見をまとめる。 そして、皆の合意形成をすることが大切。	今回、人の話を聞くことによって自分では考えてもみなかった意見が大変参考になった。 その上で、自分の考えをまとめていくと良い方向に向くと思う。合意とはそこから生まれてくるのではないか。
19	①全員の意見を良く聞くこと。全員が話すこと。 ②否定しない。	WIN WINの関係を持つこと。 多数決は合意ではない。合意を得る手段の一つであるが・・・。
20	リーダーシップ基本シナリオ 事前想定の基本案はあるでしょうから、まず明示する。 実施完了(完遂)までのスケジュール 早期に実施しながらスパイラルで課題を潰す。 上記を行いつつ、基本条例検討する。	説明・議事進行力。理解度の平準。 (目的に向けたロジック説明)
21	1.自分の主張だけが正しいと思わない。 2.相手の意見が自分の考えと異なる場合は、なぜそう考えるのかを相手の立場に立って考える。 3.テーマを広い視野に立って考える。	完全な「合意」は非常に難しいと思いました。 細部に拘わる考えがある限り、延々と意見が出続けることになってしまう。しかし、強引にまとめれば不満がくすぶることになる。十分な時間を取って意見をすくい取る必要があるのだと思いました。
22	相互の理解 意見対応の違い・・・立場、生活、性格	他意見への理解。 多様な意見。 専門家の意見も聞く、時間が解決することもあり。
23	出来る限り全員の意見が反映できること。	大きな方向性で決め、細部はそれぞれの思いが通らないこともある。大きな方向性を決めることが合意の前提なのかもしれない。

No.	Q1 (ゲーム前) 合意形成をする上で大切だと思うこと	Q4 (ゲーム後) 「合意」とはどういうことか
24	相手を尊重する。	相手の意見を尊重しつつ、自分の意見を相手に理解してもらった結論が合意だと思います。
25	様々な意見を出し合いながらも、「市」「地域」としての「逗子」の特徴が抽出できるような軸を定める。	「意見」なのか「感想」なのか区分しながら方向性を決める。何しろ「決める」ということが重要で、プロセスとして意見を出し合うことが「決めた内容」の質を高めるものと思った。
26	意見の異なる人に対する十分な説明と、全否定をしないように一部意見を取り入れることでコンセンサスを形成すること。	お互いの考えを十分説明し、それぞれの立場を尊重しつつ、最大公約数的な第3の道を見出していくこと。 納得をしていく 多数決 優先順位の決定 プロセスが大切 ルール作り
27	対立意見を出し合う 意見をまとめるリーダー格の人が必要	リーダー格の人を選ぶと考えたのですが、その方法は確立していませんので「必要」というように書きました。実際は、どうなるんでしょうか？ある個人の人に最初から固執するのではなく…。
28	相手の立場や考え方を理解しようとする	・意見の発散段階は上手くいくが、それをまとめる段階に工夫がいると思った。 ・意見を述べるばかりではなく、相手の意見に耳を傾けていくことも大事。 ・その上で、みんなが納得、仕方がないけどそうだと思うことだと思った。
29	・情報の提供・共有(知りたい情報を簡単に得られる環境) ・納得のいく説明、コミュニケーションの場	合意のために、Q1は必要だが、そのためにはお互いの考えを伝えあいする合わせが必要なので、そのためにはある程度の時間が必要であると思う。短時間で進めようと思えば独裁的にならざるを得ないのではないかな？
30	自分の意見、他の意見の整合性 意見の内容の理解、方向性を出す。	全体の意見の集約、方向性を確認 少数意見、多数意見を出し、最終的に多数決で決めること、必ず強引な意見に引きずられないこと。
31	出てきた意見について、一つ一つ精査(取り上げるかそうでないか)し、数個の意見を皆の合意として残すこと。	まずは大まかな方向性を決めること
32	様々な意見の順位付けを行い、最も重要と思える内容で合意する。自分の意見と異なる結果であつても妥協する。	大枠を捉えて方向性を決め、その後詳細を詰めて合意を得る。 意見は尊重しつつ、全体の流れ(考え方)をまとめ上げることが重要。
33	各人の意見を良く聞いて、納得するまで議論すること。	・十人十色、一人十色であり、それらの人の合意を得るには、十分に時間をかけて試行錯誤しながら案を練り上げていくこと。 ・限られた時間で決めてしまうにはリスクが多い。
34	多様な意見が出されていて、多くの人が納得できる理由(裏付け)があること。	多数決？多くの手が挙がった方へ決めていけば、物事は進むだろうけど、反対意見？の人も交えて協力していくには、リーダーとか場の雰囲気とかも大事だと思う。(多数決も合意形成の一
35	少数意見も尊重しながら、徹底的に議論を尽くすこと。	様々な意見を出し合って、議論を尽くして方向性を決めていく。ただ、責任の所在を明確にしてお

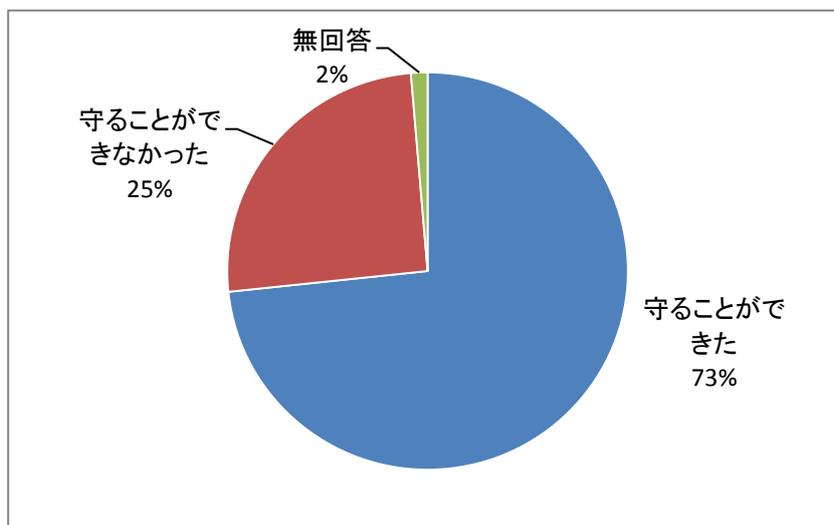
No.	Q1 (ゲーム前) 合意形成をする上で大切だと思うこと	Q4 (ゲーム後) 「合意」とはどういうことか
36	たとえ、自分と考え方や意見が異なっているとしても、まず受け入れ否定せず、耳を傾ける。その上で妥協点を見つけて皆が納得できるようにまとめる。	いろいろな人の意見を出し合った上でそれぞれの考え方を示し、話し合いの結果、納得させるのは時間がかかり大変なので賛同の上、意見の統一をはかる。
37	多数決。 皆の意見を出し合い、議論した上で最後は多数決で決め、決定する。	皆が意見を出し合った後、議論し、最後は多数決で決定すること。全員が全く同じ意見で合意できることは少ないと思う。
38	他の人への思いやり	相手の考えを取り入れられる。大同団結。
39	全員参加で心の通った話し合い、相手を尊重しながら意見を聞く。	同じ問題を考えていても、捉え方が違うのではないかと思う方もいますが、物事大きく捉えれば、多くの人が納得できる方法があるのではと思いました。
40	・全ての意見を受け入れる(意見を否定しない)。 ・意見交換には時間をかける。 ・どのような一致点(落としどころ)が考えられるか意見交換する。	異なる意見がある中で全員が納得できる方向性を打ち出すこと。 (ゲームの例で言えば、最終目的は全員が助かること。それに向けて最良の方法は、体力があり、動ける精鋭部隊を連絡にあたらせ、残りは動かさず体力を温存させて待つことが最良の選択であると考えられる)
41	核となる部分	核となる部分は残しつつも歩み寄る。話し合いを重ねる。
42	意見を出し合う機会を作ること。 互いが納得できる理由を見つけること。 リーダーを作ること。 方向性、・・・、時間間隔	沢山の方々の考え方の方向性を定めること。
43	・他者の意見・アイデアを否定しない。 ・自分の意見を他者の者にすり合わせない。 ・時間を区切って話し合いをする。 ・共通のゴールを決め、常にそれを意識した議論を行う。	今回の「ゲーム」の進め方においては、合意形成以前の問題点が多かった印象がありました。全員が机の前に座った状態で互いの顔も見えない中で、何を話し合い、何を合意しようとしていたのか、そもそもなぜ「全員」で話し合うことを「チャレンジ」しなければならなかったのか疑問です。よって「合意」に関する意見は、特にありませんでした。通常どおり、小グループで行うべきだったと思います。 * 逆説的にいえば、全員が顔を突き合わせ、全員が意見を言える環境を整えなければ合意は形成できないと感じました。
44	・思いやりの心で接する。 ・一期一会を大切に。	個々の意見を大切にして、思いやりの心で接してまとめ上げる。
45	必須要件と妥協可能項目を事前に明確化しておく。 リーダーの選定	全体の方向付け(方針決め) 各論で論争になったら、方針に立ち戻り決定する。 全体がWin-Win
46	皆で話し合いをし、まとまった意見は実行していただけたらと思います。	多数決、話し合いで決まったことを皆で理解し、実行に移していく。
47	少数意見の尊重・反映	少数意見をいかに合意に反映させて、全体として納得できる結論を得ること。自分の意見と他人の意見の違いをいかに客観的・合理的に判断して結論付けるかが大事。

No.	Q1 (ゲーム前) 合意形成をする上で大切だと思うこと	Q4 (ゲーム後) 「合意」とはどういうことか
48	何に向かって合意形成するのか、基本条例に向けての合意形成ではあるが、基本条例に何を含ませるか、多くの話し合いと優先事項の絞り込み等必要である。何が大切かということを明確にするルールを作る。	合意とは、多数決の形を取るとは思う。 少数意見を切り捨てることは問題である。
49	他人の意見を否定せず聞くこと。 (話す側は出来るだけ結論から。そして簡潔に)	多数が納得する結論を出すこと。 大枠を決める。
50	納得した。潔い⇒敗者の形成 (敗者を顧みる勝者) 共通項を見出す 相手の立場	「待つ」人と「動く」人の意志が異なった状況で合意はできない。 前提条件を同じにしてその土俵で合意形成を図る。
51	多様な考えを受け入れ、協調と歩み寄りの気持ちで臨むことが大切だと思います。 時間を区切る。 自分の意見を持つことで他者の意見の理解が深まる。時間をおくことも重要 合意形成の目的の共通認識が必要。Out putの認識	合意をする目的を達成するための最小公倍数ではあるが、その合意が目的達成の最大効果をもたらすように形成されれば大成功！ (ある段階で)専門家の意見も必要
52	意見の尊重と同時に、テーマに沿った重要性から選択していくなかで合意に至る。	意見の尊重と検討。 話し合いを重ねて一つの意見の重要性(方向性)に従って、選択・納得していく
53	まずは他者の考え・意見をしっかりと聞く耳&態度で臨むこと。	他者の意見・考えを受け入れる。 (簡単な設定とも思えるゲーム内容でしたが、様々な考え方があることに改めて感じました)
54	人の意見を聞く 年齢と生活環境	100%同意見を求めないこと。
55	多くの考え、意見の中の共通点を探り、また、相違点についてはすり合わせが大切	Q1と同じ。 いろいろな考えを聞き、まとめ上げていくこと。
56	A)それぞれの意見をまとめた上で(どのようにまとめたらよいか?) B)一つずつ意見を述べあい、ふるいにかけていく C)意見統合できたら取り上げる	多数の意見を集約することになるが、(賛同)、(但し、条件(課題・意見に対する)が前提になる)今回の合意とは「納得する」こととは違う意味と思う。
57	・聞く耳を持つ ・否定をしない	全員を同認識をする
58	・テーマに関するスキーマの相互認識 ・話すこと、批判をしないこと、質問をすること。	条件に関する基本的な認識の差が大きいと感じた。条件を十分に理解した上で話を進めないとならない。与えられた条件に対する共通理解が必要ということ。
59	各々が各々の気持ち、状況を感じ取ること。	自分の思い込みを開放し、いろいろな考え方に耳を傾けること。
60	相手の言うことを良く聞く耳を持ち、自分の考えをしっかりと相手に伝えるコミュニケーション能力を持つこと。的確な判断能力も必要	自他の主張を良く論議し、ある部分で納得をすること、相手の立ち位置について考えることが必要。
61	多数決の原則と少数意見の尊重 ⇒意見を絞り込む際に、同様の意見を集約しつつ少数意見を必ず討議・検討の上集約する。	たとえ、当初の自分の意見と異なる結果となったとしても個々人が理解して意見集約すること。 * 制約された時間、人数等によって異なる方法がありうる。
62	相手の立場に立って話を聞くこと。	お互い相手を認めること、時間がかかること。

No.	Q1 (ゲーム前) 合意形成をする上で大切だと思うこと	Q4 (ゲーム後) 「合意」とはどういうことか
63	各自の意見を聞くこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・100%の「合意」は無理 ・7割方「合意」も必要かと思われた ・納得するための意見があり、それに合わせられる。それが合意なのかとを感じるものがあった。
64	どんな意見もまずは受け止めること、話しやすい場を作ること。	<ul style="list-style-type: none"> 様々な立場や考えを尊重しつつ、bestではなくてもbetterなことを選びとること ・互いにある程度譲歩する ・リーダーを作った方が良い ・多数決か、全員一致か ・まず、大きな方向性を決めること。
65	偏った意見にならないこと。 バランスの取れた内容となること。 少数の意見がないがしろにされないこと。 現実性のある結論となること。 ⇒全員が納得できる結果を導くこと。	合意する事象について、全ての者が適切に理解をした上で考えること。 時間を要するもの ⇒時間がなければ、全員の納得は得られないもの
66	他の人の声に耳を傾けること	まずは相手を受け止める声を受け入れることだと思う。その過程をきちんと踏まないと互いに合意ということは決して導くことはできない。一人の声が強すぎてはならない。皆の声を互いに受け止められればある程度自分の中で消化することができ、理解することもできるから。
67	①まず全員の意見を聞くこと。 ②多い意見・考えをまとめる。 ③少数派の意見については、②でまとめた意見・考えに少しでも取り入れられるように工夫する。 ④まとまった意見・考えを全員で見てもらい、確認する。議論する。 ⑤議論してまとめる。	話し合いをして、意見をまとめて一つの意見(折り合いなどもつけて)にすること。決定に至るまで、その都度議論すること。
68	他の人の意見を良く聞くこと。	他人の意見に納得すること 建設的に話し合うこと 自分の意見を分かりやすく説明し、納得してもらうこと。
69	相手の発言の意図を考えること。	お互いが納得することが大切だと考えていたのですが、反対の意見が出ているのを見て、お互いに妥協することが「合意」ということなのかなと思いました。
70	相手の意見・思いをしっかりと聴くこと。 (もちろん、自分の考えを相手に伝えることは大切だが、その上で)	今回は人数が多くて、自分の考えをみんなが言えたわけではないが、それぞれ自分なりの考えをもった上で、何人かの方の意見を聞くことが出来たと思う。やはり、お互いの意見・思いを聴くことが大切だと思う。もちろん、自分の考えを伝えることも大切だが…。(挙手・拍手という形で意思表示はした) お互いの考えを理解し合い、すり合わせ、納得した上で一つの方向性を決めることが合意形成かなと思う。
71	全ての人自身が自身の思い・本音を表現できるようにすること。	互いの考えを出し合い、歩み寄れるポイントが必ずあると信じて探し求めること。 大枠をとらえ、方向性を決め、細かいことを詰める。人の意見を聞いて、自分の考えを変化させる。
72	同意できる共通項を見出すこと。	優先順位を決めて話し合いをして、方向性を決めて全体での総意を取る。

No.	Q1 (ゲーム前) 合意形成をする上で大切だと思うこと	Q4 (ゲーム後) 「合意」とはということか
73	互いの意見、考えを出し合える場や雰囲気などの環境	相手の意見を尊重すること。
74	自分の意見を述べるが、他人の意見を否定せず聞く姿勢を皆が持つこと。 他人を理解しようとする気持ちが重要なのでは。	自分と他者の意見を認め合うこと、違いを認めること。 そこからお互いにとって納得のいく結論を導き出すこと。
75	できるだけ多くの人の意見を聞く。	十分な話し合いをした上で、全員の合意を得ることが一番ではあるが、人数が多いと難しい。

Q2 ゲームをした後で、Q1に書いたことをあなたは守れましたか。



Q3 あなたは当初大切だと思ったことを、どうして守ることができなかったと思いますか。

合意形成の内容を誤解していた。一般的な合意形成とは取らず、基本条例における合意形成と取った。
「結論を急がず、お互いの意見をじっくりと聴きながら考える」には、時間がもう少し欲しかった。もやはり5~6人の方が良い議論ができると思った。
基本的な知見の不足すぎる人が結構いるのに“ガクゼン”した故。
①専門家の意見に行くことが出来なかった。 ②このWSでは、ゲーム的なので必ず合意形成が必要であった。
少数意見にも最も優れた意見があるように思える。
全く違う考え方がいる人の中で、全員の意見を反映することはとても困難であると認識せざるを得なかった。
「待つ」か「動く」かの他、「昼何をして、夜何をするか」を軸にしたかったが、議論の中で提示できなかった。
あえてこの場での発表をする、という意味では守ることが出来なかったという選択になると思いますが、ただ、発表をするということだけが必要なことではなく、周囲の意見を聞いてそれらを踏まえて必要に応じての発表になると思う。性差・年代のことを言われていたが、それはある意味もっとも選択なのではないかと思う。このため、守る事が出来なかった、とあえては思わない。
当初大切だと思っていたことが、合意形成のやり方と異なっていた為
全体でのゲームなので、挙手された人たちの意見は良く聞けたが、それについて納得するまで議論は時間の関係で全くできなかった。
環境要因、個人要因： 人数が多すぎたため、個人意見のやり取りが限定的になってしまった。
合意形成というのは、プロセスが大切で、異なった価値観、社会的立場の相違から生み出される相反する意見。
前提条件の合意がない。 各々が異なる条件の元では合意の形成は出来ない。反対意見の立場を考える。 「待つ」「動く」の点で既に合意が得られていない。
年長者の意見を素直に聞くことが出来なかった
頑張って進行してもらっているのに、方向違いの意見を言う人に対してもどかしく感じていました。
・80人近い人全ての意見を聴く時間がなかった ・大多数の意見で決める事も必要だと思いました

<p>①意見が多様多様にあり、全員が納得することは出来なかったように感じる</p> <p>②物事の理解が進んでいない中で話が進んだため、前提条件が漏れてしまい話がずれてしまったりしていたことも考えられる。</p>
<p>話し合いの規模が大きすぎたと感じる。</p> <p>大人数の場合、全ての人の考えを引き出すにはグループでの協議等が必要になる⇒小グループの意見を全体で共有する</p>
<p>やはり積極的な人に偏ってしまう。</p>